

## 在外選挙人名簿登録移転申請書

フリガナ		生 年 月 日	性別
氏 名	姓   名	年 月 日	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
署 名 (必ず自署)			
本 籍			
旅券番号 (任 意)			
転出先住所 〔必ず記入〕	住所以外の送付先 (在留届に記載予定の緊急連絡先) 〔希望により記入〕		
(カタカナ表記)		(カタカナ表記)	
(外国語表記)		(外国語表記)	
<input type="checkbox"/> 旅券法第16条の規定に基づき提出する在留届に記載する住所(注意参照) <small>※ カタカナ表記の「国名」は必ず記載すること。</small>			
住民基本台帳法上の届出(市町村への住民票の転出届)をした年月日		年 月 日	
住民基本台帳法上の届出(市町村への住民票の転出届)に転出の予定年月日として記載された日		年 月 日	
住民票に記載されていた最終住所			

公職選挙法第30条の5の規定により、必要書類を添え、在外選挙人名簿への登録の移転を申請します。

年 月 日

四日市市 選挙管理委員会委員長 あて

連絡先	電話番号	F A X 番号	メールアドレス
転出前			
転出後	(※)	(※)	

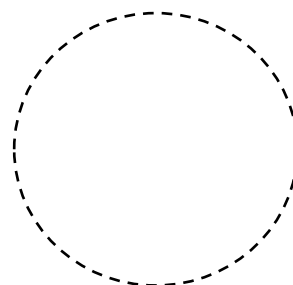
※日本国内からも連絡がとれるように「国番号-地域番号-電話番号 (F A X 番号)」の順に記入してください。

申請者(在外選挙人)の本人確認書類	代理人の本人確認書類
<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> A
<input type="checkbox"/> B + B	<input type="checkbox"/> B + B
<input type="checkbox"/> B + C	<input type="checkbox"/> B + C

※本人確認書類の原本を確認。コピー不要。

**※職員確認欄**

- 署名を確認
- <代理申請の場合>
- 申請者とともに国外転出する親族であることを確認
- 裏面の署名を確認
- 申請者と代理人の本人確認



注 意

- 1 「氏名」欄には、戸籍簿に記載された氏名を正確に書いてください。
- 2 「署名」欄は、必ず自分で書いてください。
- 3 「旅券番号」欄の記載は任意ですが、できる限り記載するようにしてください。
- 4 「転出先住所」欄及び「住所以外の送付先」欄の「カタカナ表記」には、カタカナ（漢字表記が一般的な国・地域においては漢字）で書いてください。「外国語表記」には、英語（漢字表記が一般的な国・地域においては漢字）で書いてください。
- 5 「転出先住所」欄の「カタカナ表記」には、国名は必ず記載してください。国名以外の住所について、国外への転出後に提出する旅券法第16条に規定する在留届に記載された住所をもって「転出先住所」とする場合は、「旅券法第16条の規定に基づき届け出る在留届に記載する住所」の□にレをつけてください。
- 6 投票用紙等は、「住所以外の送付先」欄に記載がある場合は、当該「住所以外の送付先」に送付されます。
- 7 「住所以外の送付先」欄においては、在留届に記載する予定の「在留地の緊急連絡先」が定まっていないが、住所以外の送付先への送付を希望する場合には、その旨を記載してください。
- 8 申請後、在外選挙人証を受け取るまでの間に投票用紙等の送付先を変更する場合には、申請を行った市町村の選挙管理委員会に届け出る必要があります。

第5号様式の3(第7条の3関係)

※代理申請の場合に記載してください。

年 月 日

在外選挙人名簿移転申請者氏名 \_\_\_\_\_

署 名 \_\_\_\_\_

私は、公職選挙法施行令第23条の3の2第1項及び在外選挙執行規則第7条の3の規定に基づき、次の者を通じて旅券又は資格若しくは地位を証明する書類(写真を貼り付けてある書類その他の総務省令で定める書類)を提示したく、申し出ます。

代理申請に来ている者の氏名 \_\_\_\_\_

(注意)

登録移転申請者の署名欄は、必ず登録移転申請者が自分で書いてください。